

令和6年度

北竜町一般会計・特別会計
決算及び基金運用状況審査報告書

監査委員 井 上 孝

監査委員 佐 藤 稔

目 次

審査の概要

1. 審査対象決算	1
2. 審査の期間	1
3. 審査の対象	1
4. 審査の要領	1

審査意見

1. 総括意見	2, 3
2. 各会計の審査概要	4
各会計決算総括表	4
(1) 一般会計	5
歳入	5
歳出	6
第1表 財源の状況	7
第2表 支出の状況	8
第3表 基金の状況	9
第4表 一部事務組合負担金調	10
(2) 国民健康保険特別会計	11
(3) 町立診療所事業特別会計	12
(4) 後期高齢者医療特別会計	13
(5) 介護保険特別会計	14
(6) 特別養護老人ホーム事業特別会計	15
3. 基金運用状況審査結果	16
(1) 奨学資金貸付金会計審査意見書	16
奨学資金貸付調書	17

審 査 の 概 要

1. 審査対象決算

- (1) 令和6年度北竜町一般会計歳入歳出決算
- (2) 令和6年度北竜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算
- (3) 令和6年度北竜町立診療所事業特別会計歳入歳出決算
- (4) 令和6年度北竜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (5) 令和6年度北竜町介護保険特別会計歳入歳出決算
- (6) 令和6年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計歳入歳出決算

2. 審査の期間

令和7年8月18日、19日、20日（3日間）

3. 審査の対象

- (1) 各会計決算
- (2) 同上関係諸帳簿
- (3) 証書類及び付属書類
- (4) 財産に関する調書並びに基金運用調書

4. 審査の要領

- (1) 会計記録の正当性及び計数の確認
- (2) 予算執行の適否
- (3) 財産運用の妥当性

以上の点に主眼を置き、関係諸帳簿の精査及び証書類との照合、さらに必要に応じ担当課から資料の提出及び説明を求め、既往の監査の結果を参考にしながら審査の適正を期した。

審 査 意 見

令和6年度北竜町一般会計及び特別会計決算審査意見

審査に付された一般会計及び5特別会計とも決算の計算は正確であり、予算に従って適正に執行されていることを認めた。

1. 総括意見

①一般会計及び5特別会計について

令和6年度の一般会計及び5特別会計を合わせた決算状況は、歳入5,331,167千円で前年度に比べ60,973千円(1.2%)増収となり、歳出は5,227,809千円で前年度と比べ34,331千円(0.7%)増加している。

一般会計の歳入総額は4,159,300千円で対前年度比62,011千円(1.5%)の増収で、町税の不納欠損額は0円で、一般会計における収入未済額は6,430千円で対前年度比は232千円(3.7%)増加している。また、自主財源で対前年度比57,078千円の減収、依存財源では119,089千円の増収となっている。なお、予算に対する収入歩合は96.27%、調定に対する収入歩合は99.85%であった。

歳出では総額4,097,953千円となり性質別に分類した場合、義務的経費が1,178,172千円で対前年度比25,874千円の増額となっており、歳出総額の28.8%を占めている。うち、人件費は471,031千円で対前年度比25,237千円(5.7%)の増、公債費は544,671千円で対前年度比189千円(0.0%)の減であった。歳出全体では前年度比50,482千円の増となり、歳入歳出差引残額の実質収支は61,347千円の黒字となっている。

特別会計の収支は国民健康保険特別会計をはじめ5特別会計ともに一般会計からの法定繰入れ、任意繰入れをもって収支の均衡を図っている。

財政指標のうち自主財源の割合を示す財政力指数(3カ年平均)は前年度に対し0.001ポイント減少し0.118であった。また、経常収支比率は90.7%と前年度比0.3%上昇した。

②今後の見通しについて

一般会計及び5特別会計を合わせた決算収支状況は、前年度に引き続き実質収支は黒字決算となっている。この状況は長期にわたり続いているものの依然として歳入の主要な財源となっている地方交付税等国の財源に依存する財政構造となっている。また、高齢化の進展による社会保障費の増加や公共施設の維持管理経費など、多大な財政負担が見込まれることから、今後は収支の均衡をより意識した厳しい財政運営が求められている。また、併せて次世代の負担軽減のため地方債残高の抑制に更に取り組む必要があると思われる。

今後、限られた財源の中で新たな町民のニーズや社会的要請などを踏まえ、事業の選択と限られた財源の効率的で重点的な配分により、より最小の経費で最大の効果が得られるよう、効果的な行政運営を一層推し進める事が求められるものと思われる。このため更なる財政の健全性を維持していくことが必要と考え、次の点に特に留意され取り組む事を望むところであります。

- イ) 経常収支比率が0.3%上昇するなど財政運営の硬直化が顕著となっていることを踏まえ、さらなる経常経費の節減に努め、コスト意識を十分に持ち、経費節減に努められたい。
- ロ) 税、使用料、負担金などの未収金については町民負担の公平性の観点から、早期解消に向け計画的で効果的に回収を図られたい。
- ハ) 自主財源を確保する観点から、ふるさと納税のPR活動を一層推進されたい。

2. 各会計の審査概要

決算審査にあたり、町長より各会計にわたる決算説明書の提示があったので重複をさけ、各会計別の概要を報告する。

令6年度各会計決算総括表は、下記のとおりである。

令和6年度各会計決算総括表

(単位：円、%)

会計名	歳 入					歳 出			差引残額 (C-E)	
	予算現額	調定額	収入済額	収入歩合		予算現額	支出済額	執行率		
	A	B	C	C/A	C/B	D	E	E/D		
一般会計	4,320,321,000	4,165,730,253	4,159,300,282	96.27	99.85	4,320,321,000	4,097,953,211	94.85	61,347,071	
特別会計	国民健康保険	250,238,000	237,328,619	234,634,340	93.76	98.86	250,238,000	232,215,722	92.80	2,418,618
	町立診療所	103,735,000	95,429,267	95,429,267	91.99	100.00	103,735,000	94,780,560	91.37	648,707
	後期高齢者医療	43,039,000	38,741,589	38,693,589	89.90	99.88	43,039,000	38,610,289	89.71	83,300
	介護保険	303,629,000	306,481,447	306,469,747	100.94	100.00	303,629,000	268,074,668	88.29	38,395,079
	特別養護老人ホーム	501,365,000	496,722,405	496,639,800	99.06	99.98	501,365,000	496,174,192	98.96	465,608
	小計	1,202,006,000	1,174,703,327	1,171,866,743	97.49	99.76	1,202,006,000	1,129,855,431	94.00	42,011,312
合計	5,522,327,000	5,340,433,580	5,331,167,025	96.54	99.83	5,522,327,000	5,227,808,642	94.67	103,358,383	
参考	前年度実績	5,372,795,000	5,280,013,875	5,270,194,412	98.09	99.81	5,372,795,000	5,193,478,022	96.66	76,716,390
	対前年増減	149,532,000	60,419,705	60,972,613			149,532,000	34,330,620		26,641,993
	対前年比	2.8	1.1	1.2			2.8	0.7		34.7

(1) 一般会計

○歳入

- イ. 予算現額 4,320,321,000 円に対し、収入済額は 4,159,300,282 円で、収入歩合は 96.27%、対予算では 161,020,718 円の減である。また、調定額 4,165,730,253 円に対する収入歩合は 99.85%で、6,429,971 円が収入未済となっている。
- ロ. 歳入の主なものは、地方交付税が 1,897,683,000 円で 45.6%を占めている。以下、寄附金 456,722,479 円 (11.0%)、町債 397,309,000 円 (9.6%)、道支出金 323,642,932 千円 (7.8%)、国庫支出金 309,408,068 円 (7.4%)の順となっている。
なお、ふるさと応援寄附金では 407,397,000 円で前年度比 36,180,000 円 (8.2%)の減となっている。
- ハ. 歳入のうち、自主財源は 1,122,873,282 円 (構成比 27.0%)で町税を除く主なものは寄附金で 456,722,479 円、繰入金が 263,765,628 円となっている。また、町税は 180,057,321 円で前年度比 0.3%の増となっており、自主財源全体では 57,078,023 円 (前年比 4.8%)の減となっている。
(第1表 財源の状況参照)
- ニ. 町税の徴収率は、現年度分で 99.74%と高い水準にあるものの滞納分を含めると 98.58%となっている。不納欠損処分額はなく、収入未済額は 2,596,941 円で前年度と比較して 232,895 円増加している。徴収率の高水準は評価できるところであるが、今後においても厳正に対処され、徴収率のさらなる向上を期されたい。

○歳 出

- イ. 予算現額 4,320,321,000 円に対し、支出済額は 4,097,953,211 円で執行率は 94.85%であり、繰越明許費を除く歳出不用額は 140,340,789 円である。
- ロ. 歳出の性質別決算状況では、消費的経費が 2,339,811 千円で全体の 57.1%を占め、投資的経費は 523,844 千円で 12.8%となっている。
(第 2 表 支出の状況参照)
- ハ. 一般会計における令和 6 年度末の町債の残高は、4,395,002,996 円で、139,493,438 円の減となっている。

○総 括

- イ. 歳入歳出差引額は 61,347,071 円のうち繰越明許費を除く 50,391,071 円は、全額翌年度に繰越された。
- ロ. 町税、使用料等の徴収率は概ね良好である。なお、農業費分担金については 3,837,030 円が収入未済となっており、引き続き納入について最善の努力を期されたい。
歳入全般については、地方交付税など国からの財源に依存するところが大きく、自主財源の総額は 1,122,873 千円で対前年比 57,078 千円減となり、依存財源では地方交付税の増加に伴い対前年比 119,089 千円増となっている。町政運営上、貴重な財源となっているふるさと応援寄附金は若干減少傾向にあるが、今後とも返礼品の充実等の方策により増収に向け一層努力されたい。
町税全体の収入未済額については、引き続き公正公平の観点から徴収に向け努力されたい。
- ハ. 歳出決算において、100 万円を超える多額の不用額が散見される。実質的に不用と見込まれる予算については適宜、補正予算で減額されたい。

第1表 財源の状況

歳入を自主財源と依存財源に区分すれば、次のとおりである。

自主財源と依存財源の対比

(単位：千円、%)

	令和6年度		令和5年度		対前年伸率	
	収入済額	構成比	収入済額	構成比		
自主財源	町 税	180,057	4.3	179,497	4.4	0.3
	分担金及び負担金	10,828	0.3	16,000	0.4	▲ 32.3
	使用料及び手数料	65,836	1.6	66,051	1.6	▲ 0.3
	財 産 収 入	9,353	0.2	12,110	0.3	▲ 22.8
	寄 付 金	456,722	11.0	490,630	12.0	▲ 6.9
	繰 入 金	263,766	6.3	287,164	7.0	▲ 8.1
	繰 越 金	49,818	1.2	51,115	1.2	▲ 2.5
	諸 収 入	86,493	2.1	77,384	1.9	11.8
	計	1,122,873	27.0	1,179,951	28.8	▲ 4.8
依存財源	地 方 譲 与 税	44,228	1.1	43,028	1.1	2.8
	利 子 割 交 付 金	78	0.0	58	0.0	34.5
	配 当 割 交 付 金	755	0.0	550	0.0	37.3
	株式等譲渡所得割交付金	1,165	0.0	633	0.0	84.0
	法人事業税交付金	3,827	0.1	3,495	0.1	9.5
	地方消費税交付金	47,044	1.1	46,216	1.1	1.8
	自動車取得税交付金	0	0.0	0	0.0	-
	自動車環境性能割交付金	4,495	0.1	4,506	0.1	▲ 0.2
	地方特例交付金	6,792	0.2	526	0.0	1191.3
	地 方 交 付 税	1,897,683	45.6	1,837,940	44.9	3.3
	交通安全対策特別交付金	0	0.0	0	0.0	-
	国 庫 支 出 金	309,408	7.4	333,496	8.1	▲ 7.2
	道 支 出 金	323,643	7.8	318,818	7.8	1.5
	町 債	397,309	9.6	328,072	8	21.1
計	3,036,427	73.0	2,917,338	71.2	4.1	
歳 入 計	4,159,300	100.0	4,097,289	100.0	1.5	

第2表 支出の状況

歳出の状況を性質別に区分すれば、次のとおりである。

決算状況

(単位：千円、%)

		令和6年度		令和5年度		対前年伸率
		支出済額	構成比	支出済額	構成比	
消費的経費	人件費	471,031	11.5	445,794	11.0	5.7
	物件費	717,933	17.5	701,085	17.4	2.4
	維持補修費	123,494	3.0	121,418	3.0	1.7
	扶助費	162,470	4.0	161,644	4.0	0.5
	補助費等	864,883	21.1	806,853	19.9	7.2
	計	2,339,811	57.1	2,236,794	55.3	4.6
投資的経費	普通建設事業費	523,844	12.8	466,655	11.5	12.3
	災害復旧事業費	0	0.0	0	0.0	-
	計	523,844	12.8	466,655	11.5	12.3
その他	公債費	544,671	13.3	544,860	13.5	▲ 0.0
	積立金	342,916	8.4	445,041	11.0	▲ 22.9
	投資及び出資金・貸付金	63,344	1.5	61,651	1.5	2.7
	繰出金	283,367	6.9	292,470	7.2	▲ 3.1
	計	1,234,298	30.1	1,344,022	33.2	▲ 8.2
歳出計		4,097,953	100.0	4,047,471	100.0	1.2

※義務的経費(人件費・扶助費・公債費をいう。)

第3表 基金の状況

(単位：円)

名 称	令和5年度末残高	令和6年度中増減		令和6年度末残高
		積立金	取り崩し	
財政調整基金	486,052,394	713,316	0	486,765,710
減債基金	678,784,944	138,358,213	28,572,804	788,570,353
公共施設整備基金	330,462,218	1,021,400	0	331,483,618
ふるさと応援基金	703,302,476	186,752,565	217,000,000	673,055,041
地域福祉基金	55,487,450	63,220	63,220	55,487,450
農業振興基金	23,560,812	1,002,827	0	24,563,639
ひまわりバンク育成基金	11,125,486	1,335	1,063,000	10,063,821
農地保有合理化促進事業基金	3,374,661	3,809	793,575	2,584,895
森林環境基金	11,640,505	4,987,410	4,462,741	12,165,174
商工ひまわり基金	12,686,945	888	0	12,687,833
青少年育成基金	3,689,365	4,151	1,810,288	1,883,228
生涯学習振興基金	11,746,654	10,006,876	0	21,753,530
計	2,331,913,910	342,916,010	253,765,628	2,421,064,292

※参 考

(単位：円)

名 称	令和5年度末残高	令和6年度中増減		令和6年度末残高
		積立金	取り崩し	
北海道市町村備荒資金組納付金	153,314,111	908,239	0	154,222,350
国民健康保険特別会計財政調整基金	48,354,970	3,051,579	0	51,406,549
介護保険特別会計介護給付費準備基金	20,794,750	10,194,375	0	30,989,125
特別養護老人ホーム特別会計財政調整基金	1,738,399	461,962	0	2,200,361
計	224,202,230	14,616,155	0	238,818,385

※特別会計繰出金額

(単位：円)

会 計	令和6年度決算額	令和5年度決算額	増 減
国民健康保険特別会計	17,469,529	20,277,901	▲ 2,808,372
町立診療所事業特別会計	31,700,000	26,763,488	4,936,512
後期高齢者医療特別会計	14,190,412	13,198,923	991,489
介護保険特別会計	43,522,597	47,166,322	▲ 3,643,725
特別養護老人ホーム事業特別会計	118,549,000	135,247,922	▲ 16,698,922
農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計	0	0	0
計	225,431,538	242,654,556	17,223,018

第4表 一部事務組合負担金調

(単位：千円)

組 合 名	令和6年度 負担金額	令和5年度 負担金額	増 減	算 定 基 礎
北空知衛生施設組合	4,965	9,086	▲ 4,121	運営費 平均割 10%、ごみ量割 90% 建設費 ごみ量割 100%
北空知衛生センター組合	80,060	34,039	46,021	し尿 経常経費 過去1年間の収集実績割 建設経費 北竜町 9.50% 可燃ごみ 経常経費 過去1年間の収集実績割 建設経費 均等割 10%、ごみ量割 90%
北空知葬斎組合	0	0	0	人口割 (直近の国調人口) 100%
深川地区消防組合	112,409	124,367	▲ 11,958	人口割 50%、世帯割 40%、面積割 5%、財政割 5%
空知教育センター組合	330	325	5	運営費 滝川市1/2、その他市町1/2 (平均 30%、人口 35%、 教職員 35%) 研修費 平均 20%、人口 20%、教職員 30%、距離 30%
北空知圏学校給食組合	12,893	10,628	2,265	運営費 実給食人数割 100% 建設費 均等割 10%、計画給食人数割 90%
中・北空知廃棄物処理広域連合	9,999	8,878	1,121	運営費 前々年度まで過去3か年の平均ごみ量割 建設費 均等割 10%、固定ごみ量割 90%
計	220,656	187,323	▲ 33,333	

令和6年度 各市町別一部事務組合負担額調

(単位：千円)

組 合 名	深川市	妹背牛町	秩父別町	沼田町	雨竜町	北竜町	計
北空知衛生施設組合		9,616	6,298	9,271		4,965	30,150
北空知衛生センター組合	722,006	111,577	107,379	116,959		80,060	1,137,981
深川地区消防組合	457,315	105,157	81,818	156,460		112,409	913,159
空知教育センター組合						330	330
北空知圏学校給食組合						12,893	12,893
中・北空知廃棄物処理広域連合	137,044	15,805	14,005	14,680	16,518	9,999	208,051
計	1,316,365	242,155	209,500	297,370	16,518	220,656	2,302,564

※ 空知教育センター組合、中・北空知廃棄物処理広域連合については、関係市町のみ記載のため計は=とまらない。

(2) 国民健康保険特別会計

○歳 入

- イ. 予算現額 250,238,000 円に対し、収入済額は 234,634,340 円で収入歩合は 93.76%、対予算では 15,603,660 円の減である。また、調定額 237,338,619 円に対しては収入歩合 98.86%で 2,694,279 円が収入未済となっている。
- ロ. 国民健康保険料の予算に対する収入歩合は、102.35%と前年度比 1.28%増となっている。
- ハ. 一般会計からの繰入金は 17,469,529 円で歳入総額に占める割合は 7.45%であり、対前年度比 2,808,372 円の減となっている。

○歳 出

- イ. 予算現額 250,238,000 円に対し、支出済額は 232,215,722 円で執行率は 92.80%、18,022,278 円が不用額となっている。
- ロ. 支出済額のうち、保険給付費は 132,019,105 円（構成比 56.85%）、国民健康保険事業納付金は 86,121,000 円（同 37.09%）、が主なもので歳出総額の 93.94%を占めている。

○総 括

- イ. 歳入歳出決算において、2,418,618 円の実質収支で決算され、全額翌年度に繰越された。
- ロ. 令和 6 年度末の財政調整基金残高は 51,406,549 円で、前年度に比べ 3,051,579 円の増となっている。
- ハ. 国民健康保険料の徴収率は現年度分で 99.39%である。令和 6 年度の収入未済額は 2,694,279 円で、前年度と比較すると 750,530 円減少しているが、引き続き滞納額の収納に向けて一層努力されたい。

(3) 町立診療所事業特別会計

○歳入

- イ. 予算現額 103,735,000 円に対し、収入済額は 95,429,267 円で収入歩合は 91.99%、対予算では 8,305,733 円の減である。
- ロ. 診療収入は、町立診療所が 42,707,130 円で前年度比 9,890,191 円減となっている。また、町立歯科診療所では 8,423,892 円で前年度比 190,252 円の増となっている。
- ハ. 一般会計からの繰入金は 31,700,000 円で、歳入総額に占める割合は 33.22%であり、対前年度比 4,936,512 円の増となっている。

○歳出

- イ. 予算現額 103,735,000 円に対し、支出済額は 94,780,560 円で執行率は 91.37%、8,954,440 円が不用額となっている。

○総括

- イ. 歳入歳出決算においては 648,707 円の実質収支で決算され、全額翌年度に繰越された。
- ロ. 診療収入は、町立診療所で対前年度比 18.80%減、町立歯科診療所では対前年度比 2.31%増であった。一般会計からの繰入金は対前年度比 4,936,512 円増となっており、依然として高い値となっている。
町立診療所及び町立歯科診療所の経営については、なお一層努力をされたい。

(4) 後期高齢者医療特別会計

○歳 入

イ. 予算現額 43,039,000 円に対し、収入済額は 38,693,589 円で収入歩合は 89.90%、対予算では 4,345,411 円の減となっている。

ロ. 一般会計からの繰入金は 14,190,412 円で、歳入総額に占める割合は 32.97%であり、対前年度比 991,489 円の増となっている。

○歳 出

イ. 予算現額 43,039,000 円に対し、支出済額は 38,610,289 円で執行率は 89.71%、4,428,711 円が不用額となっている。

○総 括

イ. 歳入歳出決算においては、83,300 円の実質収支で決算され、全額翌年度に繰越された。

(5) 介護保険特別会計

○歳 入

- イ. 予算現額 303,629,000 円に対し、収入済額は 306,469,747 円で収入歩合は 100.94%、対予算では 2,840,747 円の増である。
- ロ. 介護保険料の徴収率は、現年度分が 100.00%で 53,366,700 円、収入未済は 11,700 円となっており、滞納分の徴収について最善の努力を期されたい。
- ハ. 一般会計からの繰入金は 43,553,797 円で、歳入総額に占める割合は 14.21%であり、対前年度比 3,731,475 円の減となっている。

○歳 出

- イ. 予算現額 303,629,000 円に対し、支出済額は 268,074,668 円で執行率は 88.29%、35,554,332 円が不用額となっている。
- ロ. 支出総額のうち、保険給付費が 217,409,382 円（構成比 81.10%）で前年度比 9,919,799 円減、地域支援事業費 25,172,998 円（同 9.39%）が主なもので全体の 90.49%を占めている。

○総 括

- イ. 歳入歳出決算において 38,395,079 円の実質収支で決算され、全額翌年度に繰越された。
- ロ. 高齢化に伴い、今後介護給付費の増加が懸念される。介護給付費準備基金等自己財源の確保に努められたい。

(6) 特別養護老人ホーム事業特別会計

○歳入

- イ. 予算現額 501,365,000 円に対し、収入済額は 496,639,800 円で収入歩合は 99.06%、対予算では 4,725,200 円の減となっている。
- ロ. 介護収入は、354,978,593 円で前年度比 30,808,234 円の増となっている。
- ハ. 一般会計からの繰入金は 118,549,000 円で歳入総額に占める割合は 23.87%であり、前年比 16,698,922 円の減であった。

○歳出

- イ. 予算現額 501,365,000 円に対し、支出済額は 496,174,192 円で執行率は 98.96%、5,190,808 円が不用額となっている。

○総括

- イ. 歳入歳出差引額 465,608 円の実質収支で決算され全額翌年度に繰越された。
- ロ. 令和 6 年度の財政調整基金残高は 2,200,361 円、対前年度比 461,962 円の増となっている。
- ハ. 入所者の増加により介護報酬収入が増収となっている。今後とも定員の確保と経営改善に一層の努力を期されたい。

3. 基金運用状況審査結果

(1) 北竜町奨学資金貸付基金審査意見書

令和6年度北竜町奨学資金貸付基金の運用状況について審査し、次のとおり意見を付す。

令和7年8月25日

監査委員 井 上 孝

監査委員 佐 藤 稔

1. 審査意見

審査の結果、運用に関する調書の計数は正確であり、その運用は設置の目的に従って原資金の範囲内において運用されている。

令和6年度 北竜町奨学資金貸付調書

(単位：円)

区 分	令和5年度末 現 在 高	令和6年度中の増減			令和6年度末 現 在 高
		増	減	免 除	
貸 付	33,270,000	4,560,000	7,522,000		30,308,000
運 用	15,028,905	▲ 2,467,417	4,560,000		8,001,488
合 計	48,298,905	2,092,583	12,082,000		38,309,488

※令和5年度中増減の内訳

(単位：円)

		増	減	
貸 付	新規 3人	1,050,000	貸付金返還	7,372,000
	継続 10人	3,510,000	25件	
	継続 人 (特別奨学資金)		2件	150,000
	計	4,560,000	計	7,522,000
運 用	貸付金返還 原 資	7,522,000	新規貸付	1,050,000
	預金利息	5,583	継続貸付	3,510,000
	寄 附 金	5,000	新規貸付 (特別奨学資金)	
	基金積立金	▲ 10,000,000	継続貸付 (特別奨学資金)	
	計	▲ 2,467,417	計	4,560,000
合 計		2,092,583		12,082,000